

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

平成30年 9月 6日 (木)

2 確認箇所

- ・地下水バイパス一時貯留タンクエリア、地下水バイパス排水口
- ・サブドレン処理水一時貯留タンクエリア、バルブユニット、サブドレン処理水排水口
- ・南放水口付近海岸（地下水バイパス排水に伴う海水採取地点）
- ・5・6号機放水口北側海岸（サブドレン処理水排水に伴う海水採取地点）

3 確認項目

- (1) 地下水バイパスの排水状況
- (2) 地下水バイパス排水に伴う海水サンプリング状況
- (3) サブドレン処理水の排水状況
- (4) サブドレン処理水排水に伴う海水サンプリング状況

4 確認結果の概要

(1) 地下水バイパスの排水状況について

地下水バイパス一時貯留タンクからの排水操作に立ち会い、水質が運用目標に適合していることが確認された一時貯留タンクGr-2から、定められた手順により排水が行われていることを確認した。

- ・排水を行わない一時貯留タンクGr-1及びGr-3の排水ラインの弁が閉じられていることを確認した後、排水対象の一時貯留タンクGr-2の弁が「開」操作された。（写真1）
- ・排水開始後、配管経路等に漏えいなどの異常がなく、地下水バイパス排水口から排水されていることを確認した。（写真2）



(写真1)

Gr-2の排水ラインの弁開操作の状況



(写真 2-1)
排水操作後の配管系統の確認状況



(写真 2-2)
地下水バイパス排水口の状況

(2) 地下水バイパス排水に伴う海水サンプリング状況について

海水の検体サンプリングに立ち会い、地下水バイパス排水口付近の海岸において、定められた手順によりサンプリングが行われていることを確認した。東京電力が分析を行う検体とともに県が分析を行う検体が採取された。

(写真 3)



(写真 3-1)



(写真 3-2)

(3) サブドレン処理水の排水状況について

サブドレン一時貯水タンクからの排水操作に立ち会い、水質が運用目標に適合していることが確認されたタンク (C) から、定められた手順により排水が行われていることを確認した。

- ・排水開始後、配管経路等に漏えいなどの異常がなく、サブドレン処理水が排水されていることを確認した。(写真 4-1)
- ・なお、サブドレン処理水の排水口は海面下にあり、排出水の状況は確認できなかった。(写真 4-2)



(写真 4 - 1)
サブドレン処理水排水系路のバルブユニット) の状況



(写真 4 - 2)
サブドレン処理水排水口の状況

(4) サブドレン処理水排水に伴う海水サンプリング状況について
サブドレン処理水排水に伴う海水の検体サンプリングに立ち会い、5・6号機放水口北側の海岸において、定められた手順によりサンプリングが行われていることを確認した。地下水バイパス排水に伴う海水サンプリングと同様に、東京電力が分析を行う検体とともに県が分析を行う検体が採取された。(写真 5)



(写真 5 - 1)



(写真 5 - 2)

5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、前日と比べ有意な変動は確認されなかった。